いきのちから

［ちいきのちから］

大森はかつて全国有数の海苔の生産地であった。海を見渡すように建つ博物館「大森海苔のふるさと館」（以下「ふるさと館」）。海苔漁業に関する道具や資料を保存展示している。08年に開館して以来入場者は36万人にのぼる。運営するNPO法人「海苔のふるさと会」は、海苔の歴史を伝えるとともに自然環境にも目を向けて様々な活動を続けている。「ふるさと館」への想いと活動の様子を、事務局長の小山文大（ふみひろ）さんとスタッフの平山龍（りょう）さんにうかがった。（取材・文＝大宮康子）

海苔と人々のふるさとを紡ぐ

「海苔つけ体験」の様子。元生産者の方の指導に子どもたちが真剣な眼で応えている。

profile 035　NPO法人 海苔のふるさと会

憩いの場所でありたい

東京五輪開催に向け東京湾の埋め立てが進む中、1962年ついに大森の海苔漁業者は廃業を余儀なくされた。処分される海苔の生産道具を残そうと地元の人々が保存活動を行い、行政も後押しし、保存会の収集した海苔資料は現在の大田区立郷土博物館（南馬込）の前身、郷土資料室で展示保存されることになった。その後、海苔漁具は国の重要有形民俗文化財の指定を受けている。しかし「海で使われていた物は海の近くに保存したい」という地元の要望は続き、2007年「大森ふるさとの浜辺公園」が整備され、翌年念願の「ふるさと館」がオープンした。

開館に先立ち、ふるさと館をバックアップするために発会したのがNPO法人「海苔のふるさと会」（以下「ふるさと会」）だ。会員は、地元の人や元海苔生産者を中心に、現在約150名。理事長は元海苔生産者で保存活動の中心人物、平林義正さん。体験イベントを指導する「協力者会」（元海苔生産者）と「はまぐ（浜人）の会」（ボランティア）が、サポーターとして会を支える。加えて小山さん、平山さんら若い専任スタッフは7名。小山さんにはNPOの設立時、実務にあかるい人が必要と声がかかった。元生産者である理事の力を借りて海苔の生産道具や資料の保存展示といった「ふるさと館」の業務にあたっている。

スタッフのみなさんの笑顔がふるさと館を支えている。中央、小山さん。右隣、平山さん。

「ふるさと館」に入ると最後の海苔船「伊東丸」（全長13ｍ）がひときわ目を引く。展示された道具と詳しい解説を前に来館者は海苔漁業最盛期の大森を体感できる。

技術は、直接伝えることに意味がある

「ふるさと館」の教育事業は「ふるさと会」が担っており、その柱である体験イベントの果たす役割は大きい。実際に使用されていた道具を使い、元海苔生産者が直接指導する本格的プログラム。指導者の表情は輝き、腕も衰えていない。こんな時小山さんは「技術は直接伝えることに意味がある」と実感するという。

「ひまわりプロジェクト」大きな花が咲くといいね。

人気の「海苔つけ体験」では、細かく刻んだ生海苔を成型し、乾して形にするまでを行う。作った海苔には名札をつけて後日受け取ることができる。11月から4月の間、ひと月に160人もの人が体験。他に学校単位の受け入れも行っている。

海苔が採れていた「ふるさと」の環境を維持するために、自然保護活動にも力を入れる。東京海洋大学の学生と共同で、小中学生向けに、「浜辺の生き物探検隊」というイベントを行っている。ボラやカニといった浜辺の生き物を観察し「科学的な思考の基礎を学んでもらい、人と浜辺の関わり方を考えるきっかけとなれば」と小山さん。

その他、「ふるさと会」が独自に開催する「お月見コンサート」や「絵本の読み聞かせと公園散歩」といったミニイベントもある。その一つ、「ひまわりプロジェクト」ではひまわりの種まきから水やり、種の収穫まで行う。親子での参加も多く、「初めて土をいじった」との声も聞く。どれも五感で季節の移り変わりを感じてほしいという、スタッフの想いのこもったイベントだ。好評でリピーターも多い。年間50ものイベント運営に追われる日々でも、「伝える役割の大切さを実感している」と小山さんは笑顔だ。

「ふるさとは人が生きていくうえで頼りになるところ。ここで過ごした子どもたちが親になって、自分の子どもを連れて来てくれた時、ここが本当のふるさとになったと実感できるかもしれない」と小山さん。言葉を選びながら、丁寧に話す二人からは、「海苔のふるさと」だけでなく「人々のふるさと」をつくりたいという熱い決意が伝わってきた。

DATA
NPO法人 海苔のふるさと会
大田区平和の森公園2-2
大森 海苔のふるさと館内
TEL:03-5471-0333
FAX:03-5471-0347
http://norinoyakata.web.fc2.com

3面のご案内

★**むすびつき**
地域をベースに活動を展開する団体に注目。活動に携わるひとたちの思いに迫ります。参考にしたいステキな活動であれば、その範囲は大森にとどまりません。「地域のちから」ここにあり!

NO.33　2012年10月　**日本スポーツ文化創造協議会**　［自分だけの、とっておきのスポーツを］
NO.32　2012年7月　**大森駅前住宅「ほっとサロンゆうゆう」**　［高齢化に負けない見守り活動］
NO.31　2012年4月　**(認定)NPO法人ラオスのこども**　［教育普及に30年］
NO.30　2012年1月　**NPO法人風雷社中**　［誰もが自由な社会に向けての支援］

バックナンバーはウェブで！ www.oomori-cafe.com

ちいきのたね 見つけた

目まぐるしく変わるまちの<今>を紹介。情報をお寄せください。
☎03-5935-7881

ワークショップ おのくんの「帽子」づくり
2/26　被災地と体験共有！編み物体験

「おのくん」

宮城県東松島市「小野駅前応急仮設住宅」の女性が復興を願って製作を続けているソックモンキー人形「おのくん」の帽子を編みながら語り合います。
ゲスト●足立千佳子さん（宮城のまちづくり魔女）／武田文子さん（小野駅前応急仮設住宅自治会長）
日時●2月26日(火)
10:30〜12:30体験談「女性からみた震災の教訓」＋ワークショップ。　終了後ランチ交流会。
参加費●500円　材料代含む。飲み物・ランチ別（有料保育1人1,000円）
会場●こらぼ大森　大田区大森西2-16-2

ワークショップ ほたてトールペイント教室
3/5　被災地へメッセージを送ろう！

被災地支援活動を継続している学生さんの体験から、私たちでできる支援や減災を考えます。
ゲスト●小島なぎささん（滋賀県立大学３回生）
トールペイント講師●中村広美さん
日時●3月5日(火)　10:30〜12:30　体験談＋ワークショップ。終了後ランチ交流会。
参加費●500円　材料代・ほたてあかり1つ含む。飲み物・ランチ別。（有料保育1人1,000円）
会場●こらぼ大森　大田区大森西2-16-2

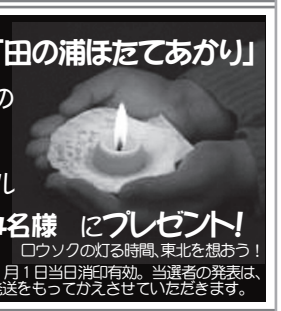
「被災地で活躍する女性に学ぶまちづくり」
2/26　3.11を忘れない！被災地の今を知る

まちづくりを考える大人のサロン「まちカフェ夜学」
ゲスト●足立千佳子さん
日時●2月26日(火)　19:00〜21:00
参加費●500円　ワンドリンクおつまみ付き
会場●Luz大森4F（入新井集会室）大森北1-10-14
お申込はいずれも大森まちづくりカフェ事務局へ
office@oomori-cafe.com TEL:03-5935-7881
www.oomori-cafe.com

読者プレゼント

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、ステキなプレゼントをお贈りします。

3.11を忘れない！復興応援グッズ「田の浦ほたてあかり」
宮城県南三陸町歌津田の浦集落の女性グループが製作したホタテ貝殻のリサイクルキャンドル（5個入り2,500円）を抽選で **4名様** にプレゼント！
ロウソクの灯る時間、東北を想おう！



田の浦集落での復興まちづくり www.e-tanoura.com
2013年3月1日当日消印有効。当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

ハガキかFAXで、必要事項もれなく記入の上お送りください。当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

Q 第34号「大森まちづくりカフェ」をどちらで手に入れましたか？
□郵送　□お店・公共機関［店名：　　］
□知人から　□イベント［行事名：　　］

Q 第34号「大森まちづくりカフェ」の感想をお聞かせください
［　　］

Q あなたのおすすめのお店は？（所在地？その理由は？）
［　　］

Q あなたが知りたいまちの情報は何ですか？
［　　］

［お名前］　　［男・女］
［ご住所］（〒　　）
［年代］　　才代　［電話番号］
［email］
［今後大森まちづくりカフェからのお知らせを］□希望する □希望しない

宛先：大森まちづくりカフェ プレゼント係
〒143-0024大田区中央4-4-16　FAX:03-5935-7881

※お寄せいただいた皆様の個人情報は企画者で厳重に管理し、当選のご連絡、また事前に許可を得た方に限りキャンペーン等のご連絡に使用させていただきます。

NPO法人 大森コラボレーション
おいでよ！ 大田区区民活動支援施設
こらぼ大森
大田区大森西2-16-2
イベントに関するお問い合わせは…
大森コラボレーション
TEL 03-5753-7884
最新情報はホームページ！ こらぼ大森 検索
http://homepage2.nifty.com/collabo-ohmori/
わたしたちは「大森まちづくりカフェ」を応援しています

Kobayashi DENTAL CLINIC
シカさんも大森まちづくりカフェを応援しています
ホームページも見てね！ しかのはいしゃ 検索 http://shikanohaisha.com/
医療法人社団 裕歯会
小林デンタルクリニック
歯科医師/小林 裕明
大田区大森北4-22-18 明善幼稚園向かい
TEL 03-3768-0648
受付時間 9:30〜12:30 14:30〜18:30 休 木日祝・土曜午後
保険医療取扱

商売繁盛
杉田浩二税理士事務所
税理士 杉田 浩二
〒140-0004 最寄駅 京急青物横丁駅
東京都品川区南品川4-15-5-503号
TEL:(03)5460-5529 FAX:(03)5460-6393
E-mail:info@sugita-k.net
URL:http://www.sugita-k.net/

銀座ブロード法律事務所
多彩なニーズに迅速にお応えします
弁護士　山岸宏彰　TEL 03-5765-6460
弁護士　脇 奈穂子　TEL 03-5765-6461
田町・三田より抜群のアクセス
〒108-0014 東京都港区芝5-30-11　山和ビル2階
ＪＲ田町駅（西口）、都営地下鉄三田駅（A3出口）よりいずれも徒歩4分